



带状疱疹の治療と予防

水ぶくれを伴う赤い発疹が、身体の左右どちらかに帯状に出て、強い痛みを伴うことも多い「带状疱疹（たいじょうほうしん）」は、身体の中に潜んでいる水痘（すいとう）・带状疱疹ウイルスによって起こります。このウイルスは水疱瘡（みずぼうそう）を引き起こすウイルスで、日本人の多くは幼少期に水疱瘡に罹患しているため、日本の成人の9割以上がこのウイルスを保有していると言われています。

今回は、杏林大学皮膚科学教室の倉田先生をお迎えしまして、コロナ禍で患者が増加している「带状疱疹」とは一体どのような感染症なのか、またその原因や、予防法、新しいワクチンについて、分かりやすく解説いたします。

どうぞこの機会にぜひご参加いただき、带状疱疹予防の参考にしてください。

●講師：杏林大学 皮膚科学教室
倉田 麻衣子 先生

●日時：令和4年12月6日（火）午後6時半～7時半
(予定)

●場所：三鷹商工会

●参加費：無料

*コロナウイルス感染症の状況によっては、講演会の開催を中止とする場合があります
ご了承ください。

*参加希望の方は、申込書にご記入の上、三鷹商工会までFAXいただくか、こちらの
フォームからお申込みください。[申込はこちら【申込フォーム】](#)

企画運営：三鷹商工会サービス業部会（担当：小林）

【参加申込書】

FAX：0422-49-3184

事業所名 _____

お名前 _____

連絡先（電話番号） _____

メールアドレス _____

《質問事項がある際は、事前に下記にご記入下さい。》